

市民のみなさんと議会をつなぐ

だいとうし 議会だより

2018年2月



12月定例会議会号 No.89



イベント日誌 スマイルミネーション (住道駅前デッキ)

平成25年以降、毎年12月に住道駅周辺で「スマイルミネーション」が開催されています。昨年は、12月1日～2日のメインイベントデーにサンタパレードやスマイルステージ、スマイルウェディングなどが行われ、飲食ブースも多数出店し、大勢の人でにぎわいました。

審議の内容がもっとわかる！

本会議のライブ中継・録画中継、会議録、議会だより(バックナンバー)など、市議会の情報が満載です。

大東市議会ホームページ

大東市議会

検索

だいとうし議会だよりについてのお問い合わせ
大東市議会事務局 TEL.072-870-0763

もくじ

12月定例会議会のあらまし	2～3
市議会レポート	3
出前議会報告会を開催しました	4～5
一般質問	6～10
一般質問項目／議会活動日誌	11
議案の審議結果	最終ページ

市議会を傍聴しませんか

次の定例会議会の開催予定日です

2月26日(月)	本会議(議案上程・委員会付託)
3月 4日(日)	本会議(代表質問)
5日(月)	未来づくり委員会
6日(火)	未来づくり委員会
7日(水)	未来づくり委員会
8日(木)	街づくり委員会
9日(金)	街づくり委員会
12日(月)	街づくり委員会
20日(火)	本会議(一般質問)
22日(木)	本会議(一般質問)
23日(金)	本会議(一般質問・委員長報告・表決)

日曜議会を
開催します

会議は、原則として午前10時(3月4日の日曜議会は午後0時35分)に開会しますが、変更となることがあります。なお、未来づくり委員会・街づくり委員会はそれぞれ3日間の日程で予定していますが、1日目または2日目で終了したときは、市議会ホームページでご確認になれます。

※請願・陳情の受付期限は、2月14日(水)です。

12月定例月議会の あらまし



12月
定例月議会のあらまし

平成29年12月定例月議会を11月29日～12月22日に開催し、9月定例月議会で上程された28年度各会計決算を認定したほか、29年度各会計補正予算、指定管理者の指定、条例の一部改正などを審議しました。また、12月20日には議場講演会を開催しました。(最終ページに関係記事)

28年度各会計決算を認定

平成29年11月29日の本会議で28年度各会計決算の採決を行い、一般会計、国民健康保険特別会計および介護保険特別会計は賛成多数で、その他の特別会計・企業会計についてはいずれも賛成全員で認定しました。

29年度一般会計補正予算 39億746万円を可決

歳入歳出予算の総額に39億746万円を増額した一般会計補正予算(第4次)を賛成多数で可決しました。

その主なものは、

● 公共施設やインフラの老朽化対策の財源として積立を行う公共施設等整備保全基金積立金に15億474万円

● 市営住宅の維持補修や建て替えなどの財源として積立を行う市営住宅整備基金積立金に4億5797万円

● 公園・地域広場のトイレ、遊具等の修繕費用と排水施設改修工事に係る工事請負費とし

て公園維持管理経費に1315万円

● 市民会館の玄関とキラリエホールの隙間からの雨等を防ぐ工事、老朽化による修繕およびキラリエホール車椅子用段差解消機等の購入経費として市民会館管理運営費に518万円

● 学校施設の整備に備えて積立を行う学校施設整備基金積立金に15億474万円

また、翌年度以降に渡る支出予定額に伴う債務負担行為の追加補正として

● 戸籍謄抄本等、各種証明書のコンビニ交付導入に伴う戸籍システムの改修委託料としてコンビニ交付対応戸籍システム改修業務委託に408万円(29～30年度、限度額)

● 平成30年4月1日に府から大東深野住宅が移管され、大東市営住宅として管理を行う市営住宅施設管理委託に2441万円(29～31年度、限度額)

● 退職等により学校校務員の減少が見込まれることから、各学校における校務業務の一括委託を平成30年度から段階的に実施する学校校務業務委託に3976万円(29～31年度、限度額)

などが計上されています。
(金額は1万円未満四捨五入)

市営住宅条例の一部改正を可決

市営住宅において、認知症等の入居者からの収入申告が困難と認められる場合は、市が官公署で必要な書類を閲覧することにより把握した収入に基づいて家賃を定めることのできる規定を追加するなどの、大東市営住宅条例の一部改正を



議会市民レポーターの 聴いて見てだいとう市議会

賛成全員で可決しました。
この一部改正は、平成29年12月22日から施行されています。

職員の退職手当に関する 条例等の一部改正を可決

民間における退職給付の支給の実情にかんがみ、職員の退職手当の額を引き下げる、大東市職員の退職手当に関する条例等の一部改正を賛成多数で可決しました。この一部改正は、平成

30年1月1日から施行されています。

「ホームドアの設置と『内方線付き点状ブロック』の整備促進を求める意見書」を可決

①全鉄道駅ホームの危険箇所実態調査の速やかな実施と、転落の危険性が高い駅へのホームドアの速やかな設置 ②全駅での『内方線付き点状ブロック』の整備促進 ③視覚障がい者への

積極的な声かけなどソフト面での事故防止対策の強化、以上について取り組むことを強く求める「ホームドアの設置と『内方線付き点状ブロック』の整備促進を求める意見書」を賛成全員で可決し、国に送付しました。

例の制定」、「マナー条例の改定」の3分野についてそれぞれ議長諮問会議が設置されました。各諮問会議では約半年間にわたって調査研究が行われ、12月22日の本会議で各会議の代表から報告が行われました。

議長諮問会議の調査研究について本会議で報告

平成29年7月、市議会に「空家・空地条例の制定」、「景観条



私たちの代表として！

先日、久しぶりに議会傍聴にお邪魔し、思い出した言葉があった。
「どこよりも先進的・改革的で開かれた運営を行っている」―大東市議会市民レポーター会議で、さまざまな要望に対して運営側からよく耳にする回答である。

よく調査研究された一般質問のやり取りを聴き、この言葉は決して「これ以上の改善は無理だ」との言い訳ではないことが少し合点できた。真摯に取り組んでいる自信や意気込みの表現とも思え、やや安堵した。これからお願いします！みなさん。

(北条6丁目 山本 健)

注目！新庁舎建て替え

12月議会を傍聴して気になったのが、庁舎建て替えの件。議員と職員のやり取りがちぐはぐで、苦しい答弁に聞こえた。まるで、建て替え場所が消防跡地ありきで進められているかのようだ。なぜ現地での建て替えを検討しないのか、不可解に感じた。大東版「森友・加計問題」なのか？

市民としては、現地、消防跡地の双方を提示した上で、市民の声を生かした建て替え計画を推進してほしい。次回の3月議会に注目したい。

みなさん、議会を傍聴して市民の声を示しましょう。
(栄和町 中原 登)

誇れる市議会として

平成30年という節目の年を迎え、誠に喜ばしく思っている市民の一人です。が、昨今、国政、地方ともに議員のモラルが問われる報道があり、悲しみをぬぐい切れない市民の一人でもあります。

大東市議会は、市民としても誇れる議会であると自負しています。先人が築いてきたより良いものを次の世代につなげるためにも、バッジを付けているときも、外しているときも、各議員のより良い生き方、努力の姿勢が、今後、市政に一層反映されていくことを願ってやみません。

(K.T.)



出前議会報告会を開催しました

平成29年11月に市内3会場で出前議会報告会を開催し、各議員から9月定例会月議会等の報告が行われた後、ご参加いただいた市民のみなさんと出席議員による質疑応答が行われました。その一部をご紹介します。(回答は個々の議員によるものであり、市議会を代表するものではありません。)

11月6日 緑が丘公民館

挨拶…寺坂修一(議長)

司会…天野一之

報告議員…大東真司、

小南市雄、石垣直紀、

中村ゆう子、中河 昭

Q 市民のみなさまから

市役所庁舎移転の検討状況を教えてください。

A 議員の回答

①住道駅周辺をさらに整備する必要がありますが、川を越える南北道路を整備すべきです。消防跡地への移転は、周辺の動線が整備できていません。

②消防跡地への移転は、駅に近い場所であり、市庁舎の土地を利用した大東市の活性化

を一つの目的としています。

これから議論をつづけていきます。

Q 市民のみなさまから

野崎駅前再整備の状況を教えてください。

A 議員の回答

現在、橋上化工事の設計をしています。東西に入り口ができ、四条駅のようにエレベーター、エスカレーターもついて、大変利便性が良くなります。

Q 市民のみなさまから

府営住宅の市への移管についてどう考えていますか。

A 議員の回答

①大東市にある建物を府が管理すると無駄が多く、府営住宅の移管は、二重行政の解消

の第一歩です。

②今回の一次移管は大東深野住宅に限定しており、次の議決に向かって進んでいきたいと考えています。

11月10日 三箇自治会館

挨拶…寺坂修一(議長)

司会…中村ゆう子

報告議員…酒井一樹、

品川大介、中村晴樹、

あらさき美枝、光城敏雄

Q 市民のみなさまから

中学校・高校の一貫した教育制度をつくっていかないと、30〜40代の人口減少は食いとめられないと思います。どう考えていますか。

A 議員の回答

①本市の全国学力テストの成績は、少しずつですが上がっており、教育が全く進んでいないというイメージを変えていきたいと思っています。

②東坂市長は教育大綱で、学力の向上を重点課題の1番目に挙げ、現在、基礎学力の向上に取り組んでいます。北条地区では、小・中一貫教育のモデル地区として小学6年生が、中学校で授業を受けるという連携も始めています。

③20〜40代の若い世代の定住を促進するために、口コミによる教育のアピールが必要であり、子育て世代の声をすくい上げていきたいと思っています。

④教育とは、子どもたちにどれ

だけ多くの大人や価値観の違う人が関われるかということだと思います。そのためには少人数学級を進めていくことが必要で、35人学級の実現を訴えていきます。

⑤行政の中で、お祭りなど無駄なお金を削って、教員の数を増やすことが大事だと思います。

Q 市民のみなさまから

最近、阪奈道路が崖崩れで閉鎖になっていました。大きな災害に備えた調査などの進捗状況を教えてください。

A 議員の回答

①今回崩れたところは東大阪地域で、府の管轄になっており、府に対して対策強化を早期に実現してほしいと要望しているところです。

②先日、龍間地域に避難指示が出ましたが、残念ながら数世帯しか避難されませんでした。公助でできることは限られており、命を守るのは自分自身です。



11月14日 新田公民館

挨拶…寺坂修一(議長)

司会…中河 昭

報告議員…大谷真司、

水落康一郎、児玉 亮、

天野一之、北村哲夫、

澤田貞良

Q 市民のみなさまから

福祉要素の強い公営住宅が大東市に3000戸も必要ですか。

A 議員の回答

①一次移管は、大東深野住宅(144戸)だけになっていきます。その後は、再び議論がなされます。

②駅前一等地に北新町や末広町の府営住宅があります。中心部に立地している公営住宅の活用について、市で考えることができるチャンスです。

③駅前の立地は魅力的ですが、老朽化した施設の維持補修に莫大な費用がかかり、年間3億円の家賃収入は減免制度により減少していくと思います。

Q 市民のみなさまから

府が府営住宅を建てた際の借金、およそ30億円がそのまま市に引き継がれるとのこと。30億円で府営住宅を買うことになりませんか。

A 議員の回答

土地・建物の評価額は450億円、420億円のプラスであると説明を受けています。ただし、420億円はキャッシュでもらえるわけではなく、30億円はキャッシュで支払う必要があります。

Q 市民のみなさまから

子育て世代のことばかり考えているように感じます。大東市のために頑張ってきた高齢者のことももっと考えるべきです。

A 議員の回答

①認知症高齢者の徘徊問題への対策の一つとして、防犯カメラにセンサーをつけ、家族の携帯に通過の情報が入るシステムがあります。現在、このような認知症対策に取り組んでいます。

②2025年に全ての団塊の世代が75歳以上の後期高齢者になり、認知症は今後、さらに社会問題化するという観点、切り口から質問しています。

③介護総合事業の実態調査を行い、この制度の改善を求めていく予定です。

Q 市民のみなさまから

児童遊園で、子どもがトイレや手を洗う水道が欲しいと言っています。

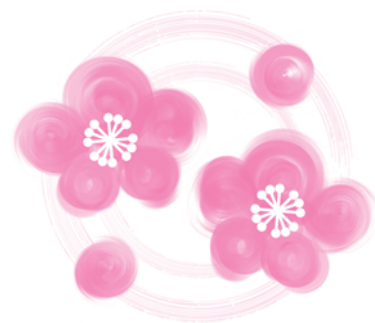
A 議員の回答

児童遊園は都市公園とは位置付けが異なり、基本的にトイレなどは設置されません。現在は児童遊園を廃止し、地域で活用する地域広場になりました。地域で意見を集約し、より使いやすい広場にしてもらえればと思います。



一般質問

12月定例会月議会では、16人の議員から一般質問があり、各議員が希望した項目を要約して掲載しています。
なお、各議員の一般質問の主な項目は、11ページ上段に掲載しています。



中学校給食の適正量分配と

ワクワク感の創出を



品川 大介議員
(清新会)

問 体格のいい中学生から、給食のおかずの量が少なすぎるとの話を聞きました。体格や運動量などを考慮し、S・M・Lぐらいで個人の適正量に合わせた分配はできませんか。

答 中学校給食の分量は文部科学省の摂取基準に基づいていますが、個人差は認識しています。おかずは残菜率を考慮して適切な提供量を決定しており、ご飯やパンは余分量を用意して、おかわりに対応しています。S・M・Lに分けた

対応は非常に複雑になるため、今後の検討課題とします。

■ 視覚的工夫や市民公募のメニューなど、ワクワクするおいしい給食を創出できませんか。

○ 視覚的な面について研究するとともに、多角的な意見を取り入れていく考えです。

市役所庁舎の移転について



水落 康一郎議員
(清新会)

問 市役所の現庁舎は築後52年を迎え、耐震性や狭隘※化、分散化等の課題を抜本的に解決するため、建て替えの判断は是としますが、赤井1丁目の消

防跡地および周辺地への移転は大いに疑問です。新庁舎提案審査委員会は副市長以下、いずれも市職員の5名で構成されていますが、場所を決めるに当たって、市民からの意見聴取はしないのですか。

答 民間業者から、現地、消防跡地、サンメイツの3カ所の候補地について、その場所が持つ魅力を生かした庁舎建設の提案を受けました。場所のみを先に決めるとの手法はとっていないため、今後は建物と場所をセットで市民に示し、丁寧に説明していく必要がありますと認識しています。

※狭隘：狭くゆとりがないこと

職員の頑張りが反映される

給与制度づくりを



澤田 貞良議員
(自民党議員団と無所属の会)

問 職員の給与制度を見直し、年功序列ではなく頑張っている職員に報いる制度を構築できませんか。

答 他市に先駆けて導入した人事評価制度では多面的な視点による評価を取り入れており、その結果を賞与に反映させ、昇格にも活用しています。引き続き努力する職員が報われる制度づくりを推進し、職員モチベーションを高め、組織力の向上を図っていきます。
■ 箕面市では、若手職員の声に



住道駅に近接し、憩いやにぎわい形成の拠点となる末広公園

よりプロジェクトチームを立ち上げ、給与制度改革に取り組んだとのこと。本市では、こうした意見をくみ入れることはできますか。

○新設予定の行財政改革を推進する部署で、議論の対象になると思っています。

末広公園に

「にぎわいと憩いの場」を



小南 市雄 議員
(清新会)

問 (1)都市公園法の改正を受け、末広公園に「にぎわいと憩いの場」を創出すべきと考えます。民間の活性化と市の収入増のため、PPPやPFI、サウ

ンディング型市場調査により、カフェやレストランなどを誘致できませんか。

答 末広公園は、本市を印象づける貴重な空間として付加価値を一層高めていく必要があります。民間事業者と連携し、憩いやにぎわい形成の拠点となるよう有効活用を図ります。

問 (2)広告物等の道路占用料の徴収対象を教えてください。

答 電柱、公衆電話、ポスト、電気通信線、地下のガス管・ケーブル線、道路上の看板などが対象です。自社ビルの屋上や壁面の看板は、府の屋外広告物条例で規制しています。

市に移管予定の府営住宅の

管理上の課題について



天野 一之 議員
(日本共産党議員団)

問 (1)市に移管予定の府営住宅について、家賃滞納やペットの許可、反社会的なことに関わる住民間トラブルなど、管理

上の課題に今後どう対応していきますか。

答 移管までの間の適切管理を府に要請しており、移管後は市営住宅の管理運営で培ったノウハウと、委託管理する民間事業者のノウハウを活用して対応する考えです。

問 (2)中小の河川や農業用水路を活用し、小規模水力発電に取り組みませんか。

答 水路等を利用した発電は、自然エネルギーの一つとして挙げられますが、設置に適した地点の有無や、河川、水の使用に当たってクリアすべき規制、問題点の整理を行う必要があると考えています。

財政健全化を目指し

企業誘致の取り組みを



大束 真司 議員
(公明党議員団)

問 (1)遊休地や事業所・商業施設の跡地を再び企業が活用できるように、思い切った企業誘致

対策が必要ではありませんか。

答 企業立地促進補助金の充実に加え、規制緩和なども検討し、税収増加、産業振興、にぎわいの創出に努めます。

問 (2)三世代家族推進事業をさらに拡充できませんか。

答 対象者の拡充やPRの強化により想定以上の申し込みがありました。平成30年度も継続実施し、子育て世代の流入・定住意欲を喚起していきます。



問 (3)護岸の外壁面をアートに活用し、市民活動にまで高められませんか。

答 魅力ある都市景観の創出に有効と認識していますが、府や警察との協議が必要で、慎重に研究を進めます。

小中一貫教育の現状と

将来像について など



中河 昭議員
(自民党議員団と無所属の会)

問 (1) 北条中学校校区で実施されている小中一貫教育モデル事業の現状を教えてください。

答 各教科のカリキュラムの研究、外国語教育の連携や、アクセスプランの拡充を図り、コーディネーターを中心に取り組みを進めています。



● 将来、施設一体型の小中一貫教育を目指しますか。

○ まずは連携型一貫システムの検証・充実を図りますが、将来的に施設一体型を検討する可能性もあると考えています。

問 (2) 新庁舎は、現在地での建て

替えを望む声が多い状況です。見解を教えてください。

答 良好な市民サービスの提供、財政支出の抑制、複合化の観点から、消防跡地とその周辺地での整備を想定した基本計画案の策定を進めています。

大規模災害時の

受援計画の策定を など



児玉 亮議員
(大阪維新の会)

問 (1) 災害時の職員参集予測を教えてください。

答 大規模地震が発生した際、1時間30分以内に29%、約200名の参集を見込んでいます。

● 大規模地震の際は、災害対応に多くの人員が必要です。他の自治体等からの受援計画を策定できませんか。

○ 各部署で優先業務マニュアルの策定を進めており、その後、必要人員数と、不足人員や支援物資管理に関する受援計画の策定を検討する考えです。

問 (2) ターゲットを絞って効果的に本市の魅力を発信するため、事業所や各種団体、民間企業と連携できませんか。

答 本市の強みや特徴を生かし、さまざまな機関と連携しながら、効果的なPR活動を心がけていきます。



幼児、児童、妊婦の

受動喫煙防止対策を など



石垣 直紀議員
(大阪維新の会)

問 (1) 幼児、児童、妊婦の受動喫煙防止対策について、見解と取り組みを聞かせてください。

答 妊婦や乳幼児の保護者に対し、健診や窓口対応の際に啓発を

行っています。国の健康増進法の改正に向けた動向を注視し、今後もあらゆる機会に対策を推進していきます。

● 住道駅北デッキ周辺を路上喫煙禁止区域にできませんか。

○ 喫煙場所を整備次第、事業所や地元と協議・調整し、禁止区域の設定を進めていきます。

問 (2) 景観条例の制定について、どう考えていますか。

答 本市の豊かな自然、歴史、文化を生かすために独自の景観計画、景観条例が必要と考えており、景観行政団体への移行を目指し、現在基本方針の策定を行っています。

大東深野住宅移管後の

財政収支の明確化を など



中村 ゆう子議員
(自民党翔政会)

問 (1) 平成30年4月に市へ移管される大東深野住宅について、以後の府営住宅移管の議論に当たり収支を明確にするため、

特別会計化できませんか。

答 移管後のPDCA期間に、財政面の検証を行う予定です。

特別会計化や基金化などの手法を検討し、財政収支の見える化に努める考えです。

問 (2) 一般会計単年度収支が約5億円の赤字、経常収支比率が100%超となった平成28年度決算を踏まえ、30年度の予算編成方針はどうしますか。

答 まち・ひと・しごと総合戦略アクションプランを重点施策とし、公民連携の推進により公費負担の抑制を図ります。地域経済の活性化、市税の増収に寄与する事業も優先的に予算配分する予定です。

問 (2) 北条踏切付近のスーパーの拡張により交通量の増加が予想されます。この地域の安全対策をどう講じていますか。

答 オープン時には交通渋滞が起る可能性もありますが、多くの警備員が配置され、安全性は確保されると考えています。その後も、警察と協力しながら安全確保に努めていきます。また、歩行者の抜本的な安全対策として、北条踏切拡張の早期実現を目指します。

問 (2) 北条踏切付近のスーパーの拡張により交通量の増加が予想されます。この地域の安全対策をどう講じていますか。

答 オープン時には交通渋滞が起る可能性もありますが、多くの警備員が配置され、安全性は確保されると考えています。その後も、警察と協力しながら安全確保に努めていきます。また、歩行者の抜本的な安全対策として、北条踏切拡張の早期実現を目指します。

だが、議事録は作成していないとのことでした。これは行政の怠慢ではありませんか。

答 市民の知る権利の保障や説明責任の観点から、必要な公文書の作成に努めていきます。

問 (2) 北条踏切付近のスーパーの拡張により交通量の増加が予想されます。この地域の安全対策をどう講じていますか。

答 オープン時には交通渋滞が起る可能性もありますが、多くの警備員が配置され、安全性は確保されると考えています。その後も、警察と協力しながら安全確保に努めていきます。また、歩行者の抜本的な安全対策として、北条踏切拡張の早期実現を目指します。

問 (2) 北条踏切付近のスーパーの拡張により交通量の増加が予想されます。この地域の安全対策をどう講じていますか。

答 オープン時には交通渋滞が起る可能性もありますが、多くの警備員が配置され、安全性は確保されると考えています。その後も、警察と協力しながら安全確保に努めていきます。また、歩行者の抜本的な安全対策として、北条踏切拡張の早期実現を目指します。



通行量が多く、早期の拡張が望まれる北条踏切

東部地域で運行を開始するデマンドタクシーについて

酒井 一樹議員
(公明党議員団)



酒井 一樹議員
(公明党議員団)

問 東部地域デマンドタクシーの運行開始日は、いつですか。

答 平成30年1月26日の運行開始に向けて準備を進めています。

問 住民への周知について、どう考えていますか。

答 住民説明会を東部各地で開催しています。また、東部地域の全世帯に、広報1月号に合わせパンフレットを配布するとともに、公共施設にも配置し、ホームページでの周知も行います。



東部地域で運行されるデマンドタクシー(イメージ)

問 デマンドタクシーの予約方法を教えてください。

答 利用者から運行業者に直接電

話、FAXで申し込みを行います。電話番号で氏名や停留所を登録することができ、これによりスムーズな予約が可能です。各地の説明会では事前登録も行っています。

話、FAXで申し込みを行います。電話番号で氏名や停留所を登録することができ、これによりスムーズな予約が可能です。各地の説明会では事前登録も行っています。

魅力ある景観づくりに向けて



大谷 真司議員
(公明党議員団)

問 本市には山、川、歴史的な建物、市街地のにぎわいなど景観を形成する要素がありながら、景観をまちの魅力として生かしていく施策が見えてきません。本市の景観に対する規制はどうなっていますか。

答 府の景観計画に基づき、外環状線沿道、生駒山系、東高野街道の歴史的街道、中央環状線等沿道の4区域が景観計画区域に定められています。

問 本市独自の景観施策を打ち出すためにも、景観行政団体への移行を進めるべきと考えま

答 本市独自の景観施策を打ち出すためにも、景観行政団体への移行を進めるべきと考えま

す。見解を聞かせてください。

○平成30年度の景観行政団体への移行を目指して府と協議を進め、景観基本方針を作成中です。さらに次のステップである景観計画、景観条例の制定を目指します。

水道事業の統合に対する

見解は など



北村 哲夫議員
(自民党翔政会)

問 (1)府下の一部の市町村では、水道事業を大阪広域水道企業団に統合する動きが見られます。本市の統合に対する見解を聞かせてください。

答 統合とは、経営を一体化し、スケールメリット等を生かして安定経営を目指すものです。すでに統合された四條畷市の運営状況を注視し、国からの交付金や近隣市との調整を含め、検討していく考えです。

問 (2)大雨時の浸水対策として取り組んでいる校庭貯留の進捗

はどうなっていますか。

答 平成29年9月末までに市内小・中学校のうち9校で整備が完了し、府立緑風冠高校と合わせて市域で9239トンが貯留可能です。今後も財源を確保しながら、順次整備を進めていきます。



「人口増加」を目的とした

空き家対策の是非は



光城 敏雄議員
(無 会 派)

問 本市の空き家対策について聞かせてください。

答 平成28年度策定の空家等対策計画で「人口流入および定住促

進の受け皿となる良質な住宅のストック」を掲げ、32年人口13万人を目指しています。

● 空き家対策特別措置法に「人口増加」と書かれていますか。

○同法の趣旨は空き家化の防止と空き家の流通促進であり、人口増加には触れていません。

● 子育て世代の流入を促す福祉・

教育施策や高齢者福祉施策は積極的に打ち出すべきですが、空き家対策に人口増加を盛り込むのは無理があると思います。どうですか。

○老朽化による危険な空き家発生の予防など、良質な住空間の創出は、人口流入・定住に資すると考えています。



新庁舎整備事業の

最優秀提案決定の理由は など



中村 晴樹議員
(大阪維新の会)

問 (1)新庁舎整備事業について、消防跡地とその周辺地を最優秀提案と決定した理由と法的根拠を教えてください。

答 政策決定は、自治体の裁量の中で、法律や例規に基づき判断するものと認識しており、民間企業との連携による財政負担の抑制、防災面、オフィス機能の利便性に加え、住道駅周辺に都市機能を集積する点が市の施策の方向性と合致していること、まちづくりへの貢献度を評価し、最優秀提案と決定しました。

問 (2)公民連携基本条例制定の進捗は、どうなっていますか。

答 独自の根拠法令により公民連携の趣旨や目的、手続きの明確化が必要と認識しており、平成30年の早期に制定するよう検討を進めています。

一般質問の主な項目

(赤色の項目は6～10ページにその質疑の要約を掲載しています)

※掲載は発言順

- 1** あらさき 美枝 議員
 - 介護新総合事業の問題点について
 - 市が責任を持って防犯灯の一括管理を
 - 北条まちづくりに関する住宅問題について
 - 北条踏切の安全性の確保について
 - クラブ活動費を就学援助費の支給項目に
- 2** 中村 ゆう子 議員
 - 地域経済の活性化におけるD-Bizの位置づけ
 - 全世代地域市民会議について
 - 大東市保護樹木に対する助成と啓発について
 - 農業・農産物被害防止対策について
 - グループホーム開設補助要件の緩和について
- 3** 石垣 直紀 議員
 - 幼児、児童、妊婦の受動喫煙防止対策を
 - 路上喫煙禁止区域について
 - 末広公園内のフェンスについて
 - 景観条例の制定について
 - 本市の財政政策について
- 4** 小南 市雄 議員
 - 暴風豪雨等発生時の避難対策について
 - 自治区との避難・救済体制の確認について
 - JR4駅前府道の市移管と独自活用について
 - 民間商業施設内に乳幼児が安心して遊べる空間を設置し、若い世代が住みよい大東市を
- 5** 中河 昭 議員
 - 地方創生局が進めるまちづくりについて
 - 中学校の大東ホット給食について
 - 指定管理施設の市民対応の改善について
 - 厳しい財政状況への対応について
 - 総合計画に基づいたまちづくりについて
- 6** 大東 真司 議員
 - 大東プレミアム商品券の発行を
 - 公共施設の長寿命化対策について
 - 公民連携事業の拡大について
 - 野崎駅・四条畷駅周辺整備について
 - 子どもたちが本物のスポーツに接する機会を
- 7** 光城 敏雄 議員
 - 「人口増加」を目的とした空き家対策の是非
 - 市民・職員の労働環境を良くするために
 - 中学生・市職員の制服に要する費用は
 - 学びの貧困の実態に沿った適切な支援を
 - ラジオ体操を普及させるためのサポートを
- 8** 澤田 貞良 議員
 - ふるさと納税の方向性について
 - 職員の頑張りが反映される給与制度づくりを
 - 下水道事業における長寿命化対策について
 - 下水道事業の将来的な収支の考え方について
 - 組織の風土改革と機構改革について
- 9** 酒井 一樹 議員
 - 東部地域公共交通と本市公共交通の課題は
 - 野崎駅・四条畷駅周辺整備の進捗について
 - 多機能型カメラによる子ども・高齢者見守り
 - 自治会に対する防犯カメラ設置補助について
 - 就労支援事業の成果について
- 10** 中村 晴樹 議員
 - 特色ある債権管理条例の制定に向けて
 - 新庁舎整備事業の最優秀提案決定の理由は
 - 公民連携基本条例制定の進捗について
 - マイナナンバー活用策と子育て支援について
 - ご当地エンディングノートの作成について
- 11** 品川 大介 議員
 - 広く市民に大東ホット給食のPRを
 - 支援学級在籍児童に係る学級編制について
 - 包括的施設管理委託を行うことの見解は
 - 公民連携による市民への享受について
 - 大東版ニューボラと家庭教育支援事業との連携
- 12** 天野 一之 議員
 - 府営住宅2次移管以降の住民説明について
 - 中小河川や水路を活用し小規模水力発電を
 - 市民参加型再生エネルギーを環境基本計画に
 - 地域健康プロスクールの実施状況について
 - 「TV番組の真相を語る会」の内容について
- 13** 北村 哲夫 議員
 - 諸福児童センター跡地の活用について
 - 路上喫煙禁止区域の設定と喫煙場所の設置を
 - 府営住宅1次移管後の検証方法について
 - 新庁舎整備に係る住民説明会の実施について
 - 認知症対策について
- 14** 児玉 亮 議員
 - 家庭教育支援の取り組みについて
 - 職員がやる気を起こす環境づくりと人材育成
 - 市庁舎内のパワーハラスメントについて
 - 災害に強いまちづくりについて
 - 市外に対する本市のPR戦略について
- 15** 水落 康一郎 議員
 - 平成28年度決算の単年度収支赤字について
 - 防災機能を有する公園整備の迅速化について
 - 働き方改革について
 - 公契約条例の制定について
 - クレジットカードによる納税について
- 16** 大谷 真司 議員
 - 避難準備・避難勧告・避難指示の発令基準
 - 事前協議による地域避難協力について
 - タイムライン(事前防災行動計画)の策定を
 - 新公共施設予約システムについて
 - 本市の財政問題について



議会活動日誌

(平成29年9月定例会月議会以降のものH.29.9.27～H.29.12.22)

- | | |
|---|--|
| <p>10月</p> <p>2日 ●会派代表者会議 ●議会運営委員会
●全議員議案説明会 ●本会議(10月特別議会)
●大東市のスポーツ振興に関する特別委員会</p> <p>4日～5日 ●未来づくり委員会行政視察
(福岡県宗像市・山口県下関市)</p> <p>6日 ●大東市空家等対策協議会</p> <p>10日 ●合同委員会報告会 ●議会運営委員会協議会</p> <p>12日 ●大東四條畷消防組合議会行政視察</p> <p>17日 ●近畿市議会議長会議長研修会</p> <p>18日 ●大東市の社会教育に関する特別委員会</p> <p>23～24日 ●未来づくり委員会(決算審査)</p> <p>26～27日 ●街づくり委員会(決算審査)</p> <p>30日 ●会派代表者会議</p> <p>31日～11月1日 ●街づくり委員会行政視察(新潟県燕市・三条市)
●全国高速自動車道市議会協議会</p> <p>11月</p> <p>6日 ●大阪府市議会議長会総会
●出前議会報告会(緑が丘公民館)</p> <p>7日 ●会派代表者会議 ●議会運営委員会協議会
●合同委員会報告会</p> <p>10日 ●出前議会報告会(三箇自治会館)</p> <p>13日 ●東大阪都市清掃施設組合視察</p> <p>14日 ●東部大阪治水対策促進議会協議会懇話会
●出前議会報告会(新田公民館)</p> <p>15日 ●会派代表者会議 ●議長諮問会議全議員報告会</p> | <p>●大阪広域水道企業団議会</p> <p>17日 ●大阪府後期高齢者医療広域連合議会</p> <p>20日 ●治水事業促進全国大会及び中央陳情
●大阪府市議会議長会議員研修会</p> <p>21日 ●東大阪都市清掃施設組合議会</p> <p>22日 ●会派代表者会議 ●全議員議案説明会
●特別協議会 ●議会運営委員会
●大東市の社会教育に関する特別委員会</p> <p>27日 ●大東四條畷消防組合議会</p> <p>28日 ●大東市の市庁舎建て替えに関する特別委員会</p> <p>29日 ●会派代表者会議 ●本会議(第1日目)
●大東市の交通課題に関する特別委員会
●河北市議会議長会</p> <p>12月</p> <p>1～2日 ●全国高速自動車道市議会協議会要望活動</p> <p>4日 ●未来づくり委員会</p> <p>7日 ●街づくり委員会</p> <p>8日 ●大東市農業委員会</p> <p>12日 ●会派代表者会議 ●大東市の教育に関する特別委員会</p> <p>19日 ●会派代表者会議 ●議会運営委員会
●特別協議会 ●議会市民レポーター会議</p> <p>20日 ●会派代表者会議 ●本会議(第2日目)
●議会運営委員会 ●議場講演会</p> <p>21日 ●本会議(第3日目) ●議会運営委員会</p> <p>22日 ●本会議(第4日目)</p> |
|---|--|

付議された議案の審議結果

10 月特別議会

○賛成 ×反対

件 名		会派・議員名(議席順)				公明党議員団		清新会		大阪維新の会		日本共産党議員団	自民党翔政会	自民党議員団と無所属の会	無会派	結果		
		大東真司	酒井一樹	寺坂修一	大谷真司	小南市雄	品川大介	水落康一郎	児玉亮	中村晴樹	石垣直紀	天野一之	あらさき美枝	中村ゆう子	北村哲夫		澤田貞良	中河昭
29 年度補正予算	一般会計補正予算（第 3 次）	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

12 月定例月議会

28 年度決算	一般会計歳入歳出決算	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	認定
	国民健康保険特別会計歳入歳出決算	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	認定
	交通災害共済事業特別会計歳入歳出決算	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	火災共済事業特別会計歳入歳出決算	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	都市開発資金特別会計歳入歳出決算	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	介護保険特別会計歳入歳出決算	○	○		○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	認定
	後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	水道事業会計決算	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
29 年度補正予算	一般会計補正予算 (第 4 次)	○	○		○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	可決
	一般会計補正予算 (第 5 次)	○	○		○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	可決
	国民健康保険特別会計補正予算 (第 3 次)	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	可決
	介護保険特別会計補正予算 (第 3 次)	○	○		○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	可決
	後期高齢者医療保険特別会計補正予算 (第 2 次)	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	水道事業会計補正予算 (第 1 次)	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	下水道事業会計補正予算 (第 1 次)	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
人事案件	人権擁護委員候補者の推薦 (間 恵子 氏)	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	人権擁護委員候補者の推薦 (福井 典子 氏)	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	人権擁護委員候補者の推薦 (塩津 勝行 氏)	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	人権擁護委員候補者の推薦 (井上 鈴佳 氏)	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
指定管理者の指定	総合福祉センター	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	キッズプラザ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	放課後児童クラブおよび生涯学習ルーム「まなび泉」	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	野外活動センターおよび青少年ルーム	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例の一部改正	市職員の育児休業等に関する条例	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	一般職の職員の給与に関する条例等	○	○		○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	可決
	市職員の退職手当に関する条例等	○	○		○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	可決
	保健医療福祉センター条例	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市営住宅条例	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
意見書	ホームドアの設置と「内方線付き点状ブロック」の整備促進を求める意見書	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の認定	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他	議員の派遣	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

議長のため、採決に加わらず

議場講演会を開催

市民に開かれた議会を目指す取り組みの一環として、12 月 20 日の本会議休会中に議場講演会を開催し、「D-Bizを通して見てきた景色…2/14～10 か月」と題して、大東ビジネス創造センター D-Biz センター長の加藤 敏さんにご講演いただきました。



議会市民レポーターを募集します

- 内 容=市議会の運営や広報に対する意見の提出、市議会活動の市民への周知、レポーター会議への出席など
- 対 象=平日に開催される市議会の傍聴が可能な18歳以上の市民(広報誌の市民レポーターとの兼務はできません)
- 募集人員=若干名(多数の場合は選考)
- 任 期=4月1日～平成31年3月31日
- 報 奨 金=年額1万円
- 申し込み=2月16日(消印有効)までに郵送かメールで住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、簡単な応募動機を書いて、議会事務局(〒574-8555 大東市谷川1-1-1 メール gikai@city.daito.lg.jp)まで